

清掃登山 (権現山～打見山)



(例会山行報告) 清掃登山①コース

平～権現山～蓬萊山

日時 2019年 6月 2日 (日)

天候 曇

参加者 1班 CL: NT SL: HH HM TK TT YH(記録)

一般 5名 小計11名

2班 CL: HY SL: KK AK AR GM OT

一般 5名 小計11名

会員11名 会員家族(子供)1名 一般10名 合計 22名

行程 JR堅田駅 (8:50) = 平バス停 (9:40) ~ アラキ峠 (10:45) ~ 権現山

(11:35) ~ ホッケ山 (12:20) ~ 小女郎ヶ池 (12:55~13:30) ~

蓬萊山頂 (14:03) ~ 打見山 (14:32) ~ 荒川コース組と合流後ロープウエ

イで山麓駅へ～ゴミ分別計量・成果発表後山麓駅解散 (15:30)

堅田駅前から臨時バスで出発、平から化折峠への旧国道からノブキ峠を日指す。この辺りはまた倒木の被害は少なく歩きやすい。パラパラ散見される小さなゴミを拾いつつのんびり歩く。アラキ峠を過ぎると倒木が多くなり、それらが切り開かれ登山道の確保に多くの方々が携わっていただいたのがよくわかる。感謝々々である。登山道のわきにはフタリシズカがそこそこに可憐な花をつけている。目を上げると卯の花(ウツギ)の白い花やタニウツギのピンクの花々が美しい。こうしてみれば権現山結構葎の種類は多いよこの辺りに目生しいに落果松の木がことごとく去年の台風でなぎ倒されていた。倒木を避けて山頂を目指す。倒れた木々はそのま枯れることなく青々と葉をつけている。こうしてこのまま成長してゆくのだろう。何年かするとすっかり風景が変わるのかもしれない。権現山から先は首の世原はすっかり枯れて馬酔木やトクタンツツンが点状する庭園のようになっている。天気が良ければ気持ちよく歩けるのだけれど今日は冷たい東の風が強く吹き曝しである。あわてて防寒具を着込む。皆さんも言葉が少なくなってきた。ベニドウダンの花が沢山見られた。転げ込むように風を避け小女郎ヶ池のほとりで昼食となる。風が冷たくのんびりもできないので周囲のゴミを拾い集め昼食を済ませ山頂を目指す。あいにこの天候であるが多くの人が山頂のあちこちで遊んでいる。ガスが流れる非日常の風情を楽しんでいるのかもしれない。ジップラインも多くの人が楽しんで

先着の荒川コース組との合流後、集会にてT理事による全国連盟メッセージの読み上げ・全員集合写真の後 ロープウェイにて下山。山麓駅に降り立つともものすごく蒸し暑い。ゴミの分別・計量をすませ 県連役員より本日の成果発表・会長の挨拶を済ませ、解散となった。

記：YH

回収ゴミ量	可燃	不燃	カン	びん	ペット	その他	合計
5.4	12	1.7	5.5	0.1	0	24.7 k g	

